

2017.12.04 『朝日新聞』 全日本大学選手権 卒業生活躍！

19 **スポーツ** 13版 2017年(平成29年)12月4日(月) 享月 日 新 聞

東京医療保健大初V

バスケット
全日本大学選手権 3日
(朝日新聞社など後援)
カメイアリーナ仙台で女子決勝があり、東京医療保健大(関東1位)が拓大(関東5位)に勝ち、初優勝を果たした。最優秀選手には東京医療保健大の津村ゆり子(4年、埼玉・昌平高)が選ばれた。

▽決勝
東京医療保健大 96
拓大 25282518
19201617
72 拓 大
▽3位決定戦 白鷗大90-56鹿屋体大

津村 最優秀選手

6年連続6度目の出場
で、東京医療保健大が初めて全国女王の座に就いた。堅い守りが光った。マンツーマンで腰を落としてつきまとい、重圧をかけ続けて相手のミス呼び込んだ。ボールを奪えば、ゴール下で王昕(4年、東京・明星学園高)が18.1秒の長身を生かして得点を重ね、最優秀選手の津村らも確実に3点シュートを決めた。

昨年の大会は準優勝に終わり、今春の関東大学女子選手権も2位だった。悔しさを晴らそうと団結したチームは、秋のリーグ戦で初優勝。勢いそのままに全国でも頂点まで駆け上がった。主将の森田(4年、愛

知・桜花学園高)は「最高。私たちは成長に終わりが無いチームなんです」と胸を張った。



第33期 津村 ゆり子[左]
第33期 岩崎 ゆみこ[右]